

(1999). Gardenification of tropical conserved wildlands : Multitasking, multicropping, and multiusers. Apendix. Proc. Natl. Acad. Sci. USA vol. 96 : 5987-5994.

図書紹介.....

◎熱帯林再生共同研究セミナー論文集 (Proceedings of the Seminar on Ecological Approach for Productivity and Sustainability of Dipterocarp Forests. Yogyakarta, 7-8 July 1998)

消失と劣化が進む熱帯林の再生と修復についての研究が、多くの機関によって広範に進められつつあるが、この論文集は株式会社の関西総合環境センターの生物環境研究所とインドネシアのガジャマダ大学とが、熱帯林再生を目的とした共同研究の6年間にわたる研究成果の公表と意見交換のために、ガジャマダ大学で開催されたセミナーでの報告を取りまとめられたものである。

論文集の内容は、ガジャマダ大学のスマトラのジャンピ研究林を中心にした共同研究の成果だけでなく、他の地域や機関の研究者から提出された研究成果も含んでおり、大きく3分野の問題を取り扱っている。すなわち、Mycorrhiza: ecology and utilization for forestry, Ecology of dipterocarps, Reforestation and rehabilitation : techniques and policy の3分野で、菌根の分野では生物環境研究所の小川 真 氏の基調論文と4編の関連論文、フタバガキの生態の分野ではガジャマダ大学の Soekotjo 氏の基調論文と14編の関連論文、造林と修復の分野ではガジャマダ大学の Achmad Sumitro 氏の基調論文と8関連論文が報告されている。いずれも熱帯林の再生と修復に関しての今日的な問題に関連する興味深い論文が多い。

さらに現在、この基礎研究を発展させるための実証研究が展開されており、熱帯林の再生と修復の発展のためにその成果が期待される。 (加藤亮助)